



## 新機能および変更された機能に関する情報

この章では、Cisco Nexus 5000 Series NX-OS Virtual Port Channel コマンド リファレンスの新機能および変更された機能に関するリリース固有の情報を示します。このマニュアルの最新バージョンは、次のシスコ Web サイトから入手できます。

[http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod\\_command\\_reference\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod_command_reference_list.html)

この Cisco NX-OS リリースに関する追加情報を確認するには、次のシスコ Web サイトから入手できる『Cisco Nexus 5000 Series Switch Release Notes』を参照してください。

[http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod\\_release\\_notes\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod_release_notes_list.html)

## Cisco NX-OS リリースの新機能および変更された機能に関する情報

ここでは、次の内容について説明します。

- 「Cisco NX-OS Release 5.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xiii)
- 「Cisco NX-OS Release 5.0(3)N2(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xiv)
- 「Cisco NX-OS Release 5.0(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xiv)
- 「Cisco NX-OS Release 5.0(2)N2(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xiv)
- 「Cisco NX-OS Release 5.0(2)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xv)
- 「Cisco NX-OS Release 4.2(1)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xvi)
- 「Cisco NX-OS Release 4.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xvi)

## Cisco NX-OS Release 5.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 1 では、Cisco NX-OS Release 5.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能を要約し、その参照先を示しています。

表 1 Release 5.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
仮想ポート チャンネル (vPC) 機能拡張	次のコマンドが更新されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>delay restore</b></li> <li>• <b>inherit port-profile</b></li> <li>• <b>port-profile</b></li> </ul>	<a href="#">delay restore</a> <a href="#">inherit port-profile</a> <a href="#">port-profile</a>
IP アドレス解決プロトコル (ARP) の同期	次のコマンドが導入されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>ip arp synchronize</b></li> <li>• <b>show ip arp vpc-statistics</b></li> </ul>	<a href="#">ip arp synchronize</a> <a href="#">show ip arp vpc-statistics</a>

## Cisco NX-OS Release 5.0(3)N2(1) の新機能および変更された機能に関する情報

Cisco NX-OS Release 5.0(3)N2(1) には、新機能および変更された機能はありません。

## Cisco NX-OS Release 5.0(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 2 では、Cisco NX-OS Release 5.0(3)N1(1) の新機能および変更された機能を要約し、その参照先を示しています。

表 2 Release 5.0(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
仮想ポート チャンネル (vPC) 機能拡張	次の vPC コマンドが導入されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>delay restore</b></li> <li>• <b>dual-active exclude interface-vlan</b></li> <li>• <b>peer-gateway</b></li> <li>• <b>vpc bind-vrf</b></li> </ul>	<a href="#">delay restore</a> <a href="#">dual-active exclude interface-vlan</a> <a href="#">peer-gateway</a> <a href="#">vpc bind-vrf</a>

## Cisco NX-OS Release 5.0(2)N2(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 3 では、Cisco NX-OS Release 5.0(2)N2(1) の新機能および変更された機能を要約し、その参照先を示しています。

表 3 Release 5.0(2)N2(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
vPC ピア リンクの自動回復と グレースフル タイプ 1 整合性 検査のサポート	vPC ピア リンクを回復する時間を設定したり、vPC ドメインでのグレースフル タイプ 1 整合性をイネー ブルにします。	<a href="#">auto-recovery</a> <a href="#">graceful consistency-check</a> <a href="#">import running-config</a> <a href="#">show vpc consistency-parameters</a>

## Cisco NX-OS Release 5.0(2)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 4 では、Cisco NX-OS Release 5.0(2)N1(1) の新機能および変更された機能を要約し、その参照先を示しています。

表 4 Release 5.0(2)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
仮想ポート チャンネル (vPC) ピア リンクの自動回復	vPC ピア リンクを回復する時間を設定できます。	<a href="#">reload restore</a>
仮想ポート チャンネル (vPC) ドメインでの設定の同期、ポー ト プロファイル、およびス イッチ プロファイルのサポー ト	スイッチとピア スイッチ間の設定を同期する設定同 期化をイネーブルにできます。  ローカルおよびピア スイッチのスイッチ プロファイ ルを設定し、スイッチのインターフェイス範囲に適用 される反復インターフェイス コマンドのバッチを含 むポート プロファイルを設定することもできます。	<a href="#">abort</a> (スイッチ プロファイル) <a href="#">buffer-delete</a> <a href="#">buffer-move</a> <a href="#">command</a> (ポート プロファイル) <a href="#">command</a> (スイッチ プロファイ ル) <a href="#">commit</a> (スイッチ プロファイル) <a href="#">config sync</a> <a href="#">description</a> (ポート プロファイル) <a href="#">import interface</a> <a href="#">import running-config</a> <a href="#">inherit port-profile</a> <a href="#">port-profile</a> <a href="#">state enabled</a> <a href="#">switch-profile</a> <a href="#">sync-peers destination</a> <a href="#">verify</a> 「show コマンド」

## Cisco NX-OS Release 4.2(1)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 5 では、Cisco NX-OS Release 4.2(1)N1(1) の新機能および変更された機能を要約し、その参照先を示しています。

表 5 Release 4.2(1)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
仮想ポート チャンネル (vPC) ドメインの設定のサポート	vPC ドメインと vPC ピア リンクを設定できます。	<a href="#">peer-config-check-bypass</a> <a href="#">peer-keepalive</a> <a href="#">role</a> <a href="#">system-mac</a> <a href="#">system-priority</a> <a href="#">vpc</a> <a href="#">「show コマンド」</a>
仮想ポート チャンネル (vPC) デバイスのインターフェイスの設定のサポート	ダウンストリーム スイッチに接続するポート チャンネルを設定できます。	<a href="#">vpc domain</a> <a href="#">vpc peer-link</a> <a href="#">「show コマンド」</a>

## Cisco NX-OS Release 4.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 6 では、Cisco NX-OS Release 4.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能を要約し、その参照先を示しています。

表 6 Release 4.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
仮想ポート チャンネル (vPC)	この機能が導入されました。	<a href="#">「F コマンド」</a> <a href="#">「show コマンド」</a>